

期日	班	資料番号
11/23	2	5

# 平成30年度 香取市市民事業仕分け

事業名	河川愛護事業
担当部課	生活経済部環境安全課

香 取 市

事業シート（概要説明書）

予算事業名		河川愛護事業				事業開始年度		昭和59年以降					
上位施策事業名		自然環境				担当局・部名		生活経済部					
根拠法令等		河川環境保全事業補助金交付要綱				担当課・係名		環境安全課・環境班					
事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				作成責任者		佐藤 喜一郎					
実施の背景		・「黒部川をふるさとの川にする会」への補助は、戦後急速に汚れた黒部川が放置できない状況となったことから、昭和63年7月18日にこの会が発足した。 ・栗山川のアジサイ遊歩道植栽剪定除草委託は、栗山川に隣接する各地区に委託している。開始時期は昭和59年頃と思われる。											
目的 (何のために)		・黒部川を「美しく・心が通うふるさとの川」として次代に継承することを目的とする。 ・栗山川の景観形成、遊歩道等の維持管理を目的とする。											
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	・黒部川流域の市民及び水上スポーツ等の参加者、公園利用者 ・栗山川流域の市民及び栗山川ふれあいの里公園利用者等				対象者数（全住民に対する割合） 27,210 人 ( 35 % )							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施（直営）											
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 （委託先又は指定管理者：浅黄東部区・西田部区・苅毛区）											
		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 間接]（補助先：黒部川をふるさとの川にする会 実施主体：同左）											
		<input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）											
事業内容 (手段、手法など)	事業内容 「黒部川をふるさとの川にする会」補助金 黒部川四季の花壇の所有者は千葉県であるが、四季の花壇周辺の黒部川河川敷については、くろべ運動公園に位置付けられ、市の管理となっている。（河川敷の面積：約5,342㎡、花壇部分：約656㎡） * 黒部川四季の花壇管理・清掃作業 ・黒部川四季の花壇清掃等（4月・10月・2月） ・黒部川四季の花壇はなうえ祭（6月・11月）・黒部川クリーン作戦（6月・11月） * 啓発作業 ・市民レガッタ大会、おみがわYOSAKOIふるさとまつり等における水質浄化啓発物資等の配布  あじさい遊歩道植栽剪定除草委託料 栗山川あじさい遊歩道の所有者は千葉県であるが、地元での管理をお願いしている。（浅黄東部区約2,000㎡、西田部区約3,000㎡、苅毛区約2,300㎡） * 栗山川あじさい遊歩道除草作業（5月～6月）年1回												
関連事業 (同一目的事業等)	水質汚濁防止対策事業 負担金373千円 ・黒部川浄化啓発ポスターコンクール、クリーンキャンペーン等 ・栗山川水質検査、栗山川浄化啓発ポスターコンクール等												
コスト			30年度（予算）		29年度（決算）		28年度（決算）		27年度（決算）				
	事業費合計	1,060 千円		1,060 千円		1,087 千円		1,080 千円					
	事業費内訳 (平成29年度分)	黒部川をふるさとの川にする会補助金 1,000千円（H28年度は散水栓設置費用27千円を含む） 栗山川のアジサイ遊歩道植栽剪定除草委託料 20千円（1地区） 平成27年度：浅黄東部区・西田部区・苅毛区・荒北地区の4地区、平成28年度以降：荒北地区を除く3地区											
	担当正職員	0.1	人	710	千円	0.1	人	710	千円	0.1	人	710	千円
	臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円
	人件費合計	0.1	人	710	千円	0.1	人	710	千円	0.1	人	710	千円
総事業費	1,770 千円		1,770 千円		1,797 千円		1,790 千円						
財源内訳	国県支出金	国県支出金の内容											
	地方債			千円			千円			千円			
	その他特財			千円			千円			千円			
	その他特財	その他特財の内容											
	一般財源	1,770 千円		1,770 千円		1,797 千円		1,790 千円					
財源合計	1,770 千円		1,770 千円		1,797 千円		1,790 千円						

事業シート（概要説明書）

予算事業名		河川愛護事業			事業開始年度	昭和59年以降	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（参加者/実施回数）		単位	H29年度	H28年度	H27年度
		黒部川四季の花壇はなうえ祭			162人 / 2回	126人 / 2回	224人 / 2回
		黒部川クリーン作戦			231人 / 2回	207人 / 2回	212人 / 2回
		あじさい遊歩道除草作業			63人 / 1回	74人 / 1回	91人 / 1回
	単位当たりコスト	総事業費	/	参加人数	千円	3.9	4.4
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	花壇や遊歩道の整備を地域住民が行うことで景観保持・形成に寄与し、市民の河川保全意識の高揚を図る。					
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】（利用者及び参加者数）		単位	H29年度	H28年度	H27年度
		黒部運動公園利用者数		人	27,052	22,496	18,328
		香取市民レガッタ参加数		人	486	486	456
栗山川ふれあいの里公園利用者		人	287	340	169		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>除草作業や花壇の整備が行われている箇所は、整備等がされていない場所と比べてゴミのポイ捨てや犬のフンが少なくなっていることから、市民の環境美化意識を啓発するには必要な事業である。</p> <p>今後も本事業を継続していく必要があると考えるが、黒部川に関しては水質基準がみたされていないことや、整備されていない場所等でのゴミのポイ捨てや犬のフンが目立つことから対応が必要である。</p>						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<p>委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳳翔瑞穂公園 みずほ台団地自治会 60,000円（トイレ清掃）</li> <li>・小見川河川敷運動公園 小見川支部ソフトボール部 448,000円（除草）</li> <li>小見川サッカースポーツ少年団 192,000円（除草）</li> <li>・水郷児童公園 水郷団地自治会 59,680円（除草・清掃）</li> <li>・橘ふれあい公園 五木の里 400,000円（花壇管理）</li> <li>・平成の森 平成の森を愛する会 432,000円（トイレ清掃）</li> <li>上ノ台区長 874,000円（除草）</li> <li>・栗源桜ヶ丘広場 栗源さくらの会 108,000円（除草・清掃）</li> <li>・栗山川ふれあいの里公園 栗山川ふれあいの里公園を愛する会 900,000円（除草）</li> </ul> <p>里親制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利根川堤防トイレ 佐原リトルリーグ 清掃用具等の提供、アダプトサインの設置（清掃作業等）</li> <li>・荒久児童公園 荒久第4町内会 清掃用具等の提供（清掃・除草等）</li> <li>・わんぱく公園 水郷町第二町内会 清掃用具等の提供、アダプトサインの設置（清掃作業等）</li> </ul>						
特記事項							

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	河川愛護事業		事業開始年度	昭和63年
団体名	黒部川をふるさとの川にする会			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	<p>小見川地域は、新田開発や舟運など昔から常に水との深い関わりのある地域である。特に黒部川は、小見川地区の中心を流れ、人々にとっては生活に直結した川となっている。しかし、戦後高度経済成長期に入ると便利さと引き換えに川が汚れ、環境は著しく悪化してきた。このような中、黒部川を中心にかつての清流を取り戻し、川をまちづくりに積極的に活用しようという人々の思いとして昭和63年に「黒部川アクアポリス構想」が策定された。この構想を基に、住民が直接河川や周辺環境の改善を担うことで川への愛着や関わりを取り戻す活動を行っている「黒部川をふるさとの川にする会」が立ち上がった。会では、現在まで、住民自身の手によって花の植栽や清掃活動、環境に係る啓発活動を行っている。</p> <p>市では、この活動等に対し必要となる経費の一部を香取市補助金等交付規則、河川環境保全事業補助金交付要綱に基づき、生活排水対策の推進、河川愛護思想の普及、水質汚濁防止意識の高揚を図るために補助を行っている。</p>			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	会議費(会議室借上料等)	10 千円
	県からの財政支出金	千円	事業費(はなうえ祭、花壇管理等)	1,100 千円
	市町村からの財政支出金	千円	通信費(新聞折込料等)	15 千円
	委託料・指定管理料	千円	事務費(事務用品)	9 千円
	補助金	1,000 千円	予備費	28 千円
	その他	千円		千円
	その他 ( 会費・雑収入・繰越金 )	162 千円		千円
総計	1,162 千円	総計	1,162 千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	<p>「黒部川をふるさとの川にする会」は、昭和63年にその豊かな自然環境のシンボルである黒部川を「美しく・心が通うふるさとの川」として次代に継承することを目的として、市・住民の協働活動を続けてきた。これまで、河畔にある四季の花壇の花うえ祭等の環境整備活動が認められ、全国表彰などを受賞している。</p> <p>発足から30年を迎え、香取市となった今でも、その活動は引き継がれている。主な活動内容としては、黒部川四季の花壇はなうえ祭(6月・11月)、黒部川クリーン作戦(6月・11月)、市民レガッタ大会、おみがわYOSAKOIふるさとまつり等における水質浄化啓発物資等の配布等を行っている。</p> <p>会の事業経費は年会費で個人20名(1名500円)、団体4団体(1団体10,000円)、市からの補助金1,000,000円等で行っている。役員は会長1名、副会長2名、幹事若干名、会計1名、監事2名、事務局長1名となっている。</p>									
	資本金	千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金	千円		役員						
	出資比率	%		職員						
団体全体の収支状況	収入		支出							
	国からの財政支出金	千円	事業費			1,100 千円				
	県からの財政支出金	千円	管理費			千円				
	市町村からの財政支出金	千円	人件費			千円				
	委託料・指定管理料	千円	その他 ( )			62 千円				
	補助金	1,000 千円	総計			1,162 千円				
	その他	千円								
その他 ( 会費・雑収入・繰越金 )	162 千円									
総計	1,162 千円	収支差			0 千円					
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円									
財務諸表URL										

# 黒部川をふるさとの川にする会

## 第2号議案

### 平成29年度収支決算書

#### (収入の部)

(単位:円)

科 目	予算額	収入済額	比較増減	摘 要
1 会 費	65,000	50,000	△ 15,000	年会費 一般会員 500円× 20名 10,000 円 特別会員 10,000円×4団体 40,000 円
2 補助金	1,000,000	1,000,000	0	市補助金
3 雑収入等	200	3	△ 197	預金利子等
4 繰越金	97,042	97,042	0	前年度繰越金
計	1,162,242	1,147,045	△ 15,197	

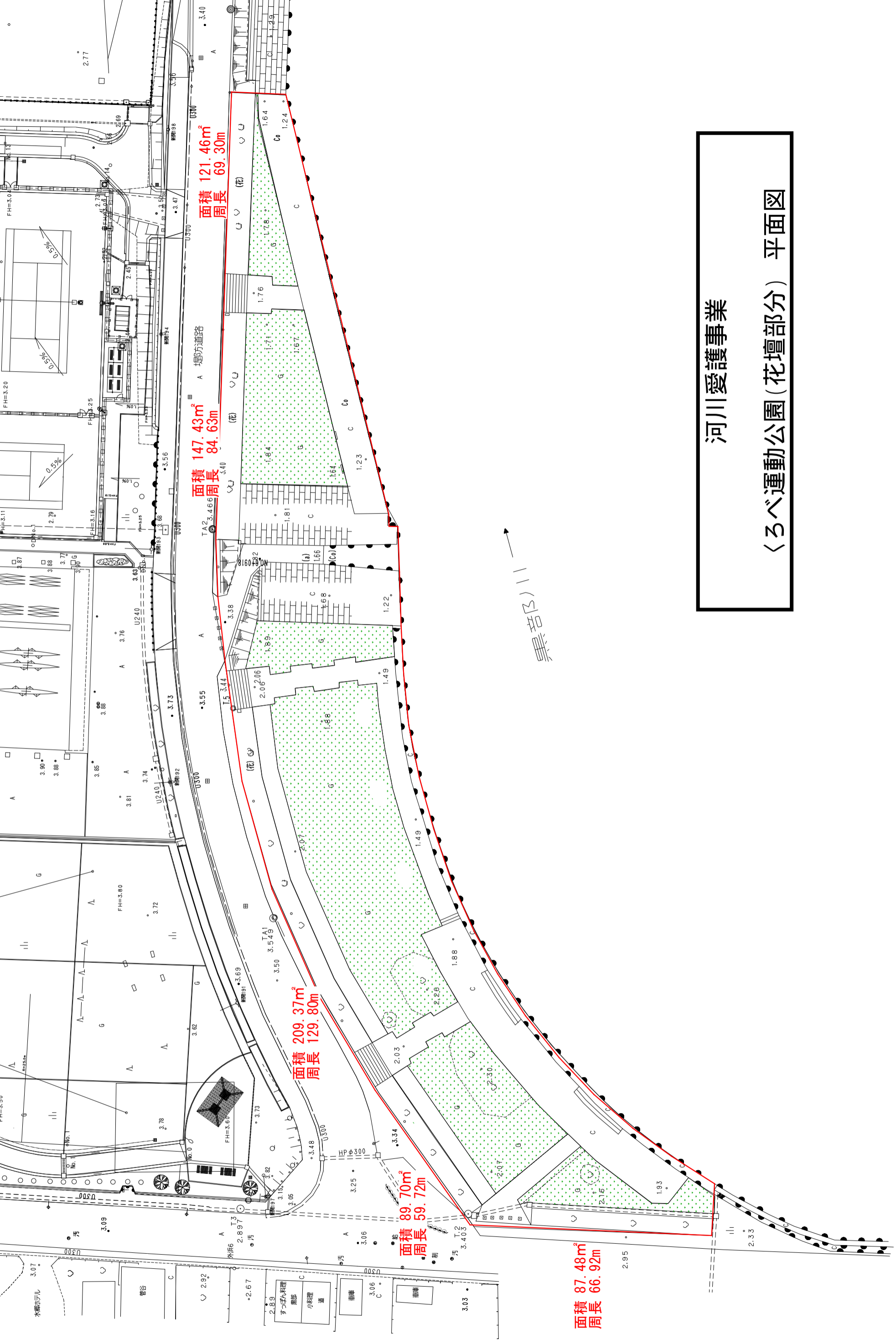
#### (支出の部)

科 目	予算額	支出済額	比較増減	摘 要
1 会 議 費	10,000	8,154	1,846	運営会議用資料会議室使用料 円
2 事 業 費	1,100,000	1,057,718	42,282	(内訳) レガッタ大会啓発品 57,000 円 花壇管理委託料 160,000 円 はなうえ祭 498,628 円 クリーンウォーキング経費 34,987 円 啓発物資 131,691 円 ふるさと祭り経費 132,204 円 花壇手入れ/水道代 43,208 円
3 通 信 費	15,000	11,664	3,336	(内訳) 新聞折込 8,908 円 切手代金 2,756 円
4 事 務 費	9,000	2,410	6,590	(内訳) 事務用品 2,410 円
5 予 備 費	28,242	0	28,242	
計	1,162,242	1,079,946	82,296	

収入決算額 1,147,045 円

支出決算額 1,079,946 円

差引残額 67,099 円 来年度へ繰越



河川愛護事業  
くろべ運動公園(花壇部分) 平面図